

青森県行財政改革行動計画の概要

1 趣旨

「青森県行財政改革行動計画」は、青森県行財政改革大綱（平成30年12月改定）に基づき、行財政改革の取組方策に係る具体的な取組事項等を定めるものである。

この行動計画に従い、全庁一丸となって行財政改革に積極的に取り組むほか、毎年度、行財政改革の取組状況を点検し、必要に応じた見直し（取組事項の追加、内容の充実等）を行いながら、行財政改革の着実な推進を図る。

2 計画期間

2019年度から2023年度まで（行財政改革大綱の取組期間）

3 掲載内容

行財政改革大綱に掲げた取組方策に基づく取組事項及び具体的な取組内容を定めるとともに、各取組の進捗状況を効率的に把握するための取組指標等（目標値又は実施工程）を記載した。（取組事項の主なものについては、別紙のとおり）

なお、各取組事項の着実な実施を図るため、毎年度、具体的な取組実績及び実績を踏まえた今後の計画を記載し、取組状況を明らかにしていく。

4 行財政改革行動計画の点検・見直し等

- （1）行財政改革推進本部において、毎年度、行財政改革の取組状況を踏まえて行財政改革行動計画の点検・見直し（取組指標等の進捗状況の確認、取組事項の追加、内容の充実等）を行う。
- （2）行財政改革行動計画の点検・見直しに当たっては、毎年度、行財政改革の取組状況の取りまとめ結果を行財政改革推進委員会に報告し、意見を聴きながら行う。
- （3）行財政改革の取組状況等については、県のホームページ等を通じて、毎年度、公表する。

青森県行財政改革行動計画における取組事項の主なもの

I 徹底した業務改革を行い、生産性の向上に挑み続ける青森県

1 業務プロセスの改革

- ・青森県庁版BPRの実施
- ・県民の利便性向上に資する改善の推進
- ・政策・施策の取組の重点化
- ・業務量の適正化

2 内部統制体制の確立

- ・内部統制体制の構築
- ・災害や危機に強い組織づくり

II 地域の多様な主体との連携・協働を進める青森県

1 県民との連携・協働

- ・広報広聴の充実
- ・オープンデータ化の推進
- ・民間移行・民間委託の推進
- ・大学等との連携

2 分権型社会の推進

- ・市町村との連携の推進

III 将来にわたり持続可能な行財政基盤を確立する青森県

1 職員力の向上・執行体制の強化

- ・優秀な人材の確保
- ・職員の能力開発・能力向上
- ・働きやすい職場環境づくり
- ・定員の適正管理
- ・公営企業の経営改革

2 安定的な財政運営の実現

- ・財政健全化の推進
- ・義務的経費の増加抑制
- ・効率的・効果的な予算執行による財源確保
- ・公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進
- ・公共建築物の長寿命化等の推進

<参考>めざす姿毎の取組事項数

区分	I 業務改革	II 連携・協働	III 行財政基盤	計
取組項目ベース	11	11	25	47
実施項目ベース	37	51	62	150